



ふるぼう知生の

「古ちゃん'S レポート」 第 6 号

こんにちは。いつもお世話になっております。日頃のご指導・ご鞭撻に心より感謝申し上げます。

2月20日にスタートした平成21年豊島区議会第一回定例会も3月27日に全日程を終了しました。そこで今定例会の審議の様子を皆様にご報告すべく第6号を書きました。ご一読いただければ幸いです。

今回の定例会のメインは平成21年度予算特別委員会でした。アメリカ発の世界同時不況の影響を受け豊島区も41億円と予想される税收減を埋めるために旧中央図書館跡地売却による財源対策を講じたり、経費節減・事業見直し等で歳出カットを断行し、「身の丈に合った財政」として工夫された予算案と評価し、平成21年度予算案には賛成を表明しました。私の質疑応答の内容については以下に記します。

最終日には「意見開陳」ということで、自分の意見を表明する場もあり、思いの丈を訴えました。「戦略なき政党や政治は滅びるのみ。豊島区も戦略を持って区政運営に臨むべきである。」と主張しましたが、国会においても国家百年の計というような戦略が見えてきませんし、議員がどこを見て語っているのか、結局自分たちの保身しか考えていないのではとってしまう状況です。区議会においては党利党略を超えて地域のために良いことはみんなで賛成していくべきだというのが私の持論です。大切なのは政党ではありません。政党はあくまで手段であり、方法です。誰のために政治を行っているのかということを常に考えながら今後も皆様のご意見に耳を傾け、自分の信念に基づいて発言してまいります。

平成21年 3月30日

豊島区議会議員 古坊 知生

予算特別委員会にて意見開陳を行いました。(3月24日)



※ホームページに全文掲載してあります。詳しく読みたい方は以下のアドレスにアクセスしてください。(<http://furubou.com> [【豊島区政報告】](#) [【意見開陳】](#) をクリックしてください。)

【予算特別委員会 刷新の会 質問内容】

- ・経常経費や改修経費の削減により行った歳出カットの内容を具体的に示してほしい。
- ・よりスピーディーに、より正確な投票結果を得るため電子投票制度導入の検討を開始すべき。機械導入の経費は相当かかるが、選挙に係る人件費の削減にもなるし、役人の方も次の日、疲れたまま仕事するということがなくなる。
- ・議員年金について破綻の懸念が報告されている。私は廃止を主張している。23区として安定した議員年金の運営のために国の補助を依頼する要望書が出されているようだが、豊島区議会としてのコンセンサスを得る場を正副幹事長会でもつべきだ。
- ・路上生活者の現況と今後の対策の方針についてどのように考えるか。パトロールを池袋駅周辺に限ることなく、情報に基づき公的な場所に長期滞在しないよう機敏に対応してほしい。
- ・都電荒川線の軌道敷内の緑化が大塚北口において試験的に行われている。豊島区内全域に広げるよう東京都に強く要望すべき。
- ・東池袋まちづくり懇談会について進捗状況はどうなっているか。
- ・庁有車の低公害車化を図るべき。区長車や議長車を電気自動車に変え、環境重視の区として目に見えるアピールをすべき。
- ・都電沿線の緑化について商店街活性化あるいは観光資源の創出という観点からの強力な支援を要望する。
- ・インターネットによる議会中継がスタートしたが、情報公開という観点から区民により多く視聴してもらうために、中継の範囲を広げるなど更に改善を検討してほしい。
- ・家庭と学校の距離を縮めるため、PTA活動などに積極的に参加してもらうように工夫し、家庭訪問を行うなど情熱をもって家庭や生徒に対する教師を養成すべき。
- ・今期初めて介護報酬が3%引き上げになった。介護従事者の処遇改善が主な目的であるが、法の趣旨に基づいた運営が行われるように区が積極的に指導・監督を行ってほしい。合わせて利用者へは、サービスの利用料も上がることから周知徹底を図ってほしい。
- ・豊島区の現在の公園に関する経費の内訳と、最近の整備方針、さらに今後の整備方針を聞きたい。駒込や上池袋において、地元の声を反映させたメッセージ性のある公園が整備されている。地域による偏りをなくし、バランス良く、そして子育て世代や高齢者の方々に魅力ある公園を整備してほしい。

《最終日～意見開陳・採決》



古ちゃん's チェック

予算委員会に付託された7議案、すなわち平成21年度一般会計、5特別会計、平成21年度介護保険事業会計補正予算第1号は賛成多数で可決されました。写真中小さいですが、真ん中で賛成の挙手をしているのが私です。9日間の長丁場でしたが、意義のある議論ができたと思っております。会派としては一人しかおりませんが、存在感は示せたと自負しております。

最終日に、各会派の代表者が「意見開陳」をします。他の会派の方々は細かな要望が多いのですが、私は既に質疑応答の中でいろいろと要望をしますので、豊島区の精神的な目標、志のようなものを訴えるようにしています。それが功を奏したのか、聞いて下さった方の中で「立派な意見開陳だったよ。」とお褒めの言葉をかけてくれる方もいらっしゃいました。旧態依然のこともして何ら変化はもたらされません。培った良き伝統はしっかり守り、時代にそぐわないものは聖域なく改革していくためにこれからも、どんどん発言していこうと決意を新たにしました。豊島区のホームページにおいて、議会中継が動画で見られます。この機会にぜひご覧ください。
(<http://www.city.toshima.lg.jp/kugikai/index.html> インターネット議会中継をクリック)

《豊島区の21年度予算はこのように使われます》

※毎日ブログ更新中。ホームページ中のブログを是非ご覧ください。

【委員会の報告】

1. 都市整備委員会



(染井よしの桜の里公園を視察)



(西池袋中学校と 172 号線を視察)

第 18 号議案：豊島区廃棄物の発生抑制、再利用による減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例→**可決**

第 19 号議案：豊島区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例→**可決**

第 20 号議案：豊島区中高層建築物の建築に係る紛争の予防及び調整に関する条例の一部を改正する条例→**可決**

第 21 号議案：豊島区中高層集合住宅建築物の建築に関する条例の一部を改正する条例→**可決**

第 22 号議案：豊島区立自転車等駐車場条例の一部を改正する条例→**可決**

第 23 号議案：豊島区立公園条例の一部を改正する条例→**可決**

第 24 号議案：豊島区立児童遊園条例の一部を改正する条例→**可決**

第 29 号議案：豊島区立自転車等駐車場の指定管理者の指定について→**可決**

21 請願第 1 号：西池袋中学校改築に伴う 172 号線との接続についての請願→**可決**

21 陳情第 1 号：「気候保護法(仮称)」の制定を求める意見書の提出についての陳情→**継続審査** (私は賛成の意を表明しましたが、採決で負けました)

21 陳情第 5 号：カラス対策としてごみ集積所から少しでも生ごみを無くす陳情→**継続審査**

21 陳情第 8 号：有楽町線要町、千川駅の「準急通過」の廃止を求める陳情→**可決**

2. 清掃環境対策調査特別委員会



古ちゃん's チェック

【報告事項】

1. 豊島区一般廃棄物処理基本計画(案)のパブリックコメントの結果等について
2. 平成 21 年度東京 23 区清掃一部事務組合一般会計予算(案)について
3. 第 5 回豊島区環境審議会の審議状況について
4. 「グリーンとしま」を再生するキックオフイベントについて
5. 食中毒の発生状況について

今回の都市整備委員会は 3 日間にわたって行われるほど議案・請願・陳情の数が多くありました。21 陳情第 8 号のように珍しく全会派一致で賛成をし、要望書を提出しようとした案件もありましたし、21 請願第 1 号のようにほとんどの会派で署名し、区に強く要望する案件もありました。地域のことから、いざという時には協力できるということが証明されたと感じました。

発行：刷新の会 TEL：3981-1276 <http://furubou.com> E-mail:sassinokai@a.toshima.ne.jp
ふるぼう知生後援会事務局：〒170-0005 豊島区南大塚 2-24-5-201 TEL&FAX：6801-7909